

“ こういう相生山にしたい ” ～小屋内～

内 容
わざとらしくない ほんとに“ 自然 ”な森（主人公は虫や鳥や動物 人間も動物！！）私たちのすみか
社会福祉法人・宗教法人・NPO法人・市民 協働による「福祉村」をつくりたい
緑豊かなこの森を子孫に残したい 自然と利便性の共生で！！
ホッとする相生山の森 みどりは心をおだやかにしてくれます
子どもの前頭葉（コミュニケーション力、発想力、モノを作る力、考える力、ナゴヤを発展させる力、かしこく健やかな成長）を発達させる森
人（住民、通過する人、市民）が関心を寄せてしまう森 →やり方いろいろ ×無関心 愛LOVEの反対 ○森あるな～のきもち、なんかいいな、自然ってありがたいな
もし道路ができて、ゴミが落ちていない森（→そのためにできること、良いアイデアあります！） 汚くなるとドライバーは道路をスピードオーバーで走ります 治安が悪くなります こどもが悲しみます
みどりを森を守ることを子どもたちに伝えたい。それが教育。
緑の中に文化を！！強・大ではない弱・小を中心とした。
どうぶつのすめる森にしてください
本を片手に コーヒー片手に行ける森
このままの緑を残し、人間と動物とが一緒にくらしていけるように
あるがままの相生山に極力手を入れない緑地で
ぼくたちあそぶところ・・・「あるよ！相生の森おもしろいもん」て、こどもがうれしそうに言ってくれるようになる森（自然は1番の遊び場）
行政と市民が共に作る緑地を
朝、鳥がさえずり、（お寺さんのかねがひびき、がっこうへ行くこどものこえがきこえ）鳥ががえり、夜ホタルやタヌキがあそぶ森
相生山緑地の文化を守ってください
今の静かな環境を保ち、自然な公園にしていきたい
大都会のふる里です。豊かなふる里のまま保つ努力が必要だと感じています。
川が流れ、静かな時が流れ、心の癒される場所でありたい
みんなで遊べる森にしたい
生物が住み続けれる森を守りたい
相生山緑地は、子育てに適したエリアです。規制ははずして、しかし宅地化はしないよう新しい発想で緑地作りを
相生山緑地123haで市民が汗を流す共生・多様性の森づくりを
中に入って心が豊かになれる森を残そう
人と自然のふれあいの場 生物多様性の場 子供を育む場
市民にもっとすばらしい相生山緑地をPRする。新しい地下鉄の駅名を「相生山緑地」にするのも一案である。
山が将来にも残り、地元民やハイキング好きな市民が愛せる山でありたいと思いました。 この際、名古屋市で少ない緑地を残し、さらにCO2の少ない広い範囲での保全を 都会（光・音・大気汚染のない）のオアシスとして残そう
ふる里にもどりたい そんな思いにする山にしたい
こどもたちや住民が自慢できる森

“ こういう相生山にしたい ” ～小屋内～

内 容
大規模な開発ではなく、外灯やベンチや木々の手入れなどのメンテナンスをしながら自然を残したい
残してほしい！！自然と民家が共存する「相生山緑地」
めずらしい動物がいる森にしたい。いごこちのよい森にしたいです。
授業で、放課後に子どもたちがあそびまわれる森
今のままの生態系を後世まで。ヒメボタルの緑地
相生山のホタルを天然記念物に指定して名古屋市の名所にしてください。相生山は名古屋の財産
ホタルをこの目で見てください
ヒメボタルや残された自然を守るために人間が辛抱してもいいのではないですか？
そのまま生きた博物館に！！（エコミュージアム）
姫蛸の森として皆が自然に親しめる場所に
ヒメボタルの生息地 何としても残しましょう
保育園の子どもたちが今までのように安心してさんばに行ける森
日本民主主義を名古屋から
行政だけが勝手に選んだ専門家会は不要
住民第一 安全第一
庶民革命！
温室効果ガス25%削減を総理は国連にて発表されますので、道路は中止して、できたものは見学場所の一ヶ所でありたいと思います。将来はハイキングに最適な山でありたいです 以上
現在できている道路は、自然視察ゾーンとして利用する（緊急避難場所としても） 道路の両側に、トンネルの上に植樹して、自然と生活の共生 共存を
世界にほこれる道路づくりを早く完成して下さい
ワーキング小屋周辺は「P」に。できかけの道路は散策用に。途切れたままでいい。 山の中に道路を通さないで
主人が人工透析を1日おきにしています。病院に通うため、ぜひ一日も早く道路を完成してほしい！！
豊かな森の再生を 道路をストップ！
子供の未来にこの森を 道路工事前の森をとり戻し残したい
環境だけでなく利用者にも配慮された道
子供の安全確保 住民の生活確保 「環境道路早期開通！！」
道路が無く、安心してすごせる森にしたい
やっとなってきたみどりです。これ以上壊してはダメ！
地元に愛される道
全世界に発信 開発ストップ1位 名古屋
自然に抱かれて私たち人は生きています。自然を守ること 自分たちも守りましょう。
緑と鳥、蛸の沢山いる相生山の中を地域の住民がいつでも誰でも利用できる道を作って、きれいな空気をいっぱいしたいな。

“ こういう相生山にしたい ” ～小屋内～

内 容
道路の完成と渋滞の解消を望んでいます
住民が願うのは道路開通！！もうつかれました！
緑の多い相生山の道路を散歩（道路ができて）するのをたのしみにしています。
道路を畑に花畑に
住民の願いの道路 早期開通！！
自治（住民）の成果を通す。早期開通
世界にほこれる良い道路！！
今の時代に便利さが必要か。自然の保護が必要か。道路はストップ！！
道路上からでも自然観察（ホタルかんしょう）の出来るものになってほしい
3分間では話が足りません。もっと話せる機会を。

“こういう相生山にしたい”～小屋外～

内 容
相生山をこわしたら元にはもどりません。いまのまま保存してください。
車が通る道路のない緑地。子どもが遊べる道路
本当の自然の残る森
四季の移ろいが感じられる緑の森の存続を！！
森の空気が新鮮で静寂がある森
相生山緑地は市民の財産
四季のある緑地はそのまま保存していただきたい
相生山のヒメボタルを今夏、目にすることができました。この緑地の中に住宅がある、人々の生活があることに感心しました。この相生山を自然との共生の未来都市としてエコミュージアムの様なものが作られていくと、すばらしいなあと思います。
自然性の高い今のままの公園
自然のままの雑木林を残してください！
鳥や小動物の住む緑地 人が訪れることができる身近な森
長時間移動に耐えられない老人、病人、乳児でも自然に親しむことができる相生山のような緑地を各区につくろう。
排気ガスのない森
観察道以外立入りできない公園にして
自然を守り未来の子どもたちに残そう！！ ココまで進んではいるけど、止めるのは今だ。4年前にこの面談がほしかった。残念でならない。
芝生のある公園にしないで！！
「里山として残していこう」！！
自然と民家が共存する相生山緑地に住みつづけたいです。追い出さないで下さい。
尊敬できるような立派な何十年も生きている「樹」がたくさんあるような「森」に育って欲しい
すぐ隣りの天白公園、島田緑地と共に、ある季節には渡り鳥たちの休息地になったり、昆虫を採ったり、サワガニがいたり、自然の中で大人も子供も楽しめる森になってほしい
草や木や生き物と人間が共生できる（大タカ クワガタ タヌキ カブトムシ 野ウサギ ホタル ツツジ シャシャンボ）
持続可能な社会の為に相生山の自然は必要です
天白公園の二の舞にしないで！！
緑地は三学区のものじゃない 市民みんなの宝です
未来の為に貴重な自然を残しましょう
世界に発信出来る研究所としての相生山計画を
相生山から世界まで未来を考える市民の広場→緑の空間
巨額の予算を使って人の手で作る公園より、手入れや整備で、安全で自然な公園にしたい！
姫ホタルの森を守ろう！！
今までのように「私の家の近くには名古屋市内だけどホタルがいる森があるの」と自慢できるような森に。
ここには癒しがあります。ぜひこのままの風景、ヒメボタルの世界を未来に残してほしいです。なくしてから気づいても遅いです。名古屋の貴重な財産です。

“こういう相生山にしたい”～小屋外～

内 容
私、この初夏にヒメボタルを見て感動し、自然に涙が出てきました。 未来の子供達に！心のやすらぎを求める大人に！ 初夏にはヒメボタルを♪夏にはセミ捕りを♪秋にはドングリ拾い、紅葉狩り♪冬には霜柱をサクサクふむ土のやわらかさを♪春には鳥のさえずりを♪童謡の世界で永遠に遊んでほしいと願います。
ヒメボタルがいつまでも輝く森を！
開発の時代はおわりました。コンクリートの物をつくる時代もおわりました。人を大切にする時代です。
緑地＝公園をいう計画が予定されているようだが、民家が共生することにより、より防犯の面でも安全な緑地がつくれるのではないか！
相生山をモデルとして里山中心の街 名古屋。これからのあり方では。
今作られた道路を活用して自然観察ミュージアムに利用できると思います。その今作られた物の範囲内からホタルの季節は見てもらい、ホタルを守り、他の季節は市民のいこいの場として、道路（建設中の）を使う。既成概念からはなたれ自由な発想
ヒメボタルの「自然発生地」にしよう
整備された森ではなく色々な動植物の生きている楽しい森になって欲しい
ヒメボタルやたくさんの生物をみたり、植物をみたり出来る相生山を残してください。
ホタルの住む場所がなくなります。だから道を作らないでください。
ヒメボタルの飛びかう自然の林をそのまま大切にしたい
未来は自動車ではなく、自転車だ 「道路はいらない」
名古屋が世界をリードする文化 「未来的な生き方」
市民とゆっくり話し合って作りましょう
公園になったら非行の温床になることは目に見えている
子どもが遊べる場所 誰もが散策をたのしめる緑地
緑地を出たい人はすぐに出られるように、これから子育てしたい人が緑地に住めるようにしてください
道路（工事中）を元に戻して自然を取り戻そう！
道路のない相生山

これからの相生山の森づくりについて、参加者から意見を頂きました。

参加者は、小屋内56名・小屋外52名、意見記入について、任意・1人につき複数の記入が可能としました。